

# The Tokyo Tanuki Times

東京タヌキタイムズ

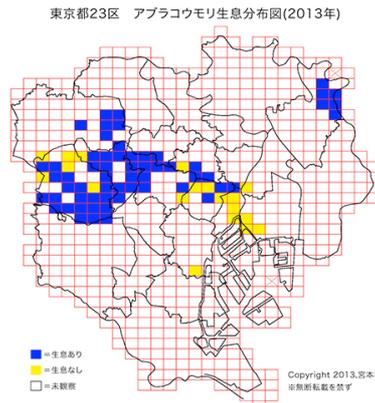
2014年1月号 通巻61号 毎月1日発行 購読無料

©MIYAMOTO Takumi,2014

責任編集：宮本拓海 発行：東京タヌキ探検隊！tokyotanuki.jp

## 東京コウモリ探検隊！開始

### ニコニコ学会βでもしゃべってきました



(左)東京コウモリ探検隊！のロゴマーク。家紋「月に蝙蝠」をアレンジしたデザインです。

(右)2013年のアブラコウモリの調査結果。青色は生息あり、黄色は生息なし、無色は未調査を表します。主に河川で観察されています。

全世界のタヌキスキーの皆様、明けておめでとうございます。東京タヌキ探検隊！を今年もよろしくお祈りします。この東京タヌキタイムズも6年目突入です。

### まずはコウモリの話から

新年最初がタヌキの話ではないというのもなんですが、昨年からは東京コウモリ探検隊！を開始していることをあらためてここで報告します。ホームページをご覧になった方は既にご存知でしょう。東京コウモリ探検隊！は東京都23区限定、アブラコウモリ限定で調査を行います。「アブラコウモリは都会でも普通に生息している」と言われていますが本当でしょうか？ 東京都23区のどこにもいるのでしょうか？ それを検証するのが第一の目的です。昨年の調査では約10%の面積を調査しましたが、さっそくいる場所いない場所が明らかになってきました。詳しくはホームページをご覧ください(<http://tokyobat.jp>)。コウモリ調査

はタヌキ調査よりも簡単で誰にでもできます。コウモリの見つけ方などもホームページに掲載しています。コウモリ調査は継続して行いますので、ぜひご参加ください。タヌキ調査もエンドレスで続けていきます。

### ニコニコ学会βの報告

さて、もうひとつのお知らせは昨年末の第5回ニコニコ学会β「研究してみたマッドネス」で私が発表をしてきたことです。発表内容はもちろん東京タヌキ探検隊！と東京コウモリ探検隊！についてです。

ニコニコ学会β(<http://niconicogakkai.jp>)とは、詳しくはホームページをお読みいただきたいのですが、プロでもアマチュアでも参加できるという研究者の集まりです。キーワードのひとつが「ユーザー参加型」、これは東京タヌキ探検隊！のスタンスに近いものです。

「研究してみたマッドネス」(<http://niconicogakkai.jp/nng5/madness-fix>)は各研究者が持ち時間3分間で自

分の研究をプレゼンするというものです。たった3分だけなのでダイジェスト版のようになってしまいますが、それが十数人連続で、ニコニコ生放送で中継されるのですから盛り上がるイベントとなるわけです。私のプレゼンを含むニコニコ学会βの全映像(約8時間)はニコニコ動画で視聴できます(<http://live.nicovideo.jp/watch/lv158649896>)。お時間があれば「研究してみたマッドネス」だけでもご覧になってください。

私はアカデミックな世界とは無縁ですので、こういう機会はとてもありがたいです。また参加することがあるかもしれませんが、その時はホームページでお知らせします。

## スポンサー枠

スポンサー募集中です！

全国のタヌキ、ハクビシンなどの情報を集めています。

<http://tokyotanuki.jp>